

進路だより

〈第8号〉

令和4年12月16日発行

須賀川創英館高等学校進路指導部

就職試験や入試など、3年生にとっては勝負の2学期だったと思います。これから受験を控えている人や年明けに実施される大学共通テストに臨む人は、1問でも多く解けるよう、冬休みの間の時間を上手に使ってください。

就職状況 (令和4年12月9日現在)

今年度の民間企業への就職内定率は95%です。また、公務員試験でも内定者が出ています。早めに情報を収集し、試験対策にしっかりと取り組んだ成果だと思います。

| | | | |
|----------|----|--------|----|
| 自衛官一般曹候補 | 1名 | 須賀川市役所 | 1名 |
| 福島県警 | 3名 | 玉川村役場 | 1名 |

10月にサントリー食品インターナショナルが、30～60代の働く男女1500人にインターネットで調査したところ、どんな職業にもなれるとしたら、今とは違う職業を選ぶか尋ねたところ、72.1%が「チャレンジしたい」と回答したそうです。「医師」、「社長、起業家」、「看護師」などの職業が挙げられました。子どもの頃になりたかった職業は、1位が野球選手、2位が保育士、3位が教師で、現在、あこがれの職業、またはそれに近い職業についている人は10.7%という結果でした。あこがれの職業に就いている人は決して多くはないようですが、自分の仕事に誇りをもっている人が多いと感じられます。

進学状況 (令和4年12月9日現在)

四年制大学43名、短期大学18名、専門学校50名合格内定！！

3年生の進学希望者のうち111名が入学試験を突破し、合格を勝ち取りました。学年全体の比率でいうと、四年制大学が38.7%、短大が16.2%、看護学校を含めた専門学校が45.1%です。

また、国公立大学の発表が12月の初旬にあり、会津大学のコンピュータ理工学部と会津大学短期大学部に1名ずつ合格者が出ました。なお、12月19日には国公立合格内定者講話も予定されています。

現在は推薦入試が一段落し、来月以降に一般選抜試験や大学入学共通テストが予定されています。本校では、推薦で合格した生徒も、学力を高めて四年制大学へ入学できるように、共通テスト受験のための対策講座を開いています。

以下に合格者の声を掲載しました。(1 試験に向けて取り組んだこと 2 面接で聞かれたこと 3 高校生活で心がけてきたこと 4 後輩へのアドバイス という4つの質問をしました。)

○ 会津大学 コンピュータ理工学部

- 1 本番に向けて過去問を何度も解き直すことで、傾向と自身の苦手な部分を把握することに努めました。数学は苦手分野の克服、英語は単語帳の周回と長文読解を毎日欠かさず行うことで、合格のための実力をつけました。
- 2 面接なし

- 3 高校生活においては、積極的に検定試験に挑戦したり、ボランティア活動に参加したりしました。将来の選択肢を広げるために、今自分ができていることを自分ができる範囲で全力で取り組むということを心がけました。
- 4 試験当日は、緊張と不安で自分の実力が思うように発揮できないかもしれませんが、私も試験が終わってからケアレスミスに気づき、かなり焦りました。だから、やり過ぎだと思えるくらいの努力が望ましいと思います。また、1・2年生のうちから、英検や数検などに挑戦することを強く勧めます。内申点にもなりますし、実力もつきます。
私は自分の力だけではなく、先生方や両親の支えがあったから合格できたと思っています。日々の努力はもちろん大事ですが、日頃からの「感謝」を忘れないでください。

○ 新潟薬科大学 看護学部 看護学科

- 1 来年度からの新設学科だったので、情報があまりなく大変でした。夏休みから準備をしている人が多かったのに対し、自分ではできなかったので準備がぎりぎりになってしまいました。多くの先生に面接練習をお願いし、毎日2題ほどの小論文を書くなど、不安要素がなくなるまでたくさん行いました。
- 2 志望動機/苦手教科の克服方法とその結果/どんな看護師になりたいか/看護師になったらどの科で働きたいか。また、その理由/マネージャーをしていて大変だったこと/所属していた部に入部した理由/兄弟は何人か/合格した場合、新潟にどうやって住むか
- 3 欠席をしないこと。早退をしないこと。遅刻をしないこと。
部活動を一生懸命行うこと。
- 4 自分の行きたい大学のアドミッションポリシーを暗記し、その大学が求めている人に近づけるようにしてください。また、たくさんオープンキャンパスに行き、志望校についてたくさん調べてください。
私は公募推薦だったので、少ない枠の中に入ることができるのがとても不安でした。試験会場に行くと、推薦の定員の約9割が指定校推薦でより不安になりました。しかし、たくさんの対策をして得たものがあったので、自分の力を信じてがんばろうと思えました。

○ 公立岩瀬病院付属高等看護学院 看護学科

- 1 試験科目が英語・小論文・面接だったため、英語は単語や文法問題に取り組み、基礎を固めました。受験1か月前から面接練習を始め、多くの先生や友達と練習をしました。
- 2 本学院に進学するにあたり、重要視したことを3つ
アドミッションポリシーの中で自分に合っているもの、改善したいもの
入学後、勉強以外でやりたいこと/休日の過ごし方、リフレッシュの仕方
挫折したことは何か。どう立ち直ったか
- 3 各定期テストで良い点数を取ることや、ボランティア活動をするのを心がけました。ボランティア活動は、いろいろなことを学べ良い経験となるので、やっておいて損はないと思います。
- 4 面接対策のためにもボランティア活動を1回はやっておくべきだと思います。また、今は面倒だと感じるかもしれませんが、日々の積み重ねが志望校合格につながるの、自分の夢をつかむためにもがんばってください。